

黒部川水系黒^{くろなぎ}蘂川の濁りについて流域をヘリ調査 ～濁りの発生源、大規模土砂災害への可能性がないことを確認～

黒部河川事務所は、黒部川水系黒^{くろなぎ}蘂川において、9月2日より断続的な濁りが確認されたことから、その原因として流域内での新たな土砂崩壊によるものか、今後の大規模な土砂災害への危険性があるか確認するため、黒蘂川上流域等を国土交通省防災ヘリコプター「ほくりく号」による調査を実施しました。

ヘリコプターによる調査の結果、北又ダム（北陸電力）の上流、恵振谷源頭部で崩壊地の小規模な拡大が認められたものの、今後、直ちに大規模な土砂災害につながる可能性は小さいことが分かりました。

なお、近隣の雨量観測所では、8月27日～29日に累加雨量124mm(速報値※)の降雨があり、8月31日から9月2日正午にかけては、ほとんど雨は観測されていませんでした。また、9月6日時点では、黒蘂川において流水の濁りは確認されていません。

※黒蘂雨量観測所データ（国土交通省）

記

1. 調査日時 令和元年9月5日（木） 9時20分～10時40分

2. 調査員 黒部河川事務所職員 3名

3. 調査結果（別添資料参照）

- 黒蘂川上流恵振谷源頭部崩壊地で小規模な拡大の痕跡が認められた。
- 崩壊地下流域の砂防施設は全て損傷はない。
- 崩壊土砂による河道閉塞は認められない。

4. 今後の対応等

異常があった際は、関係機関への情報共有を図ります。

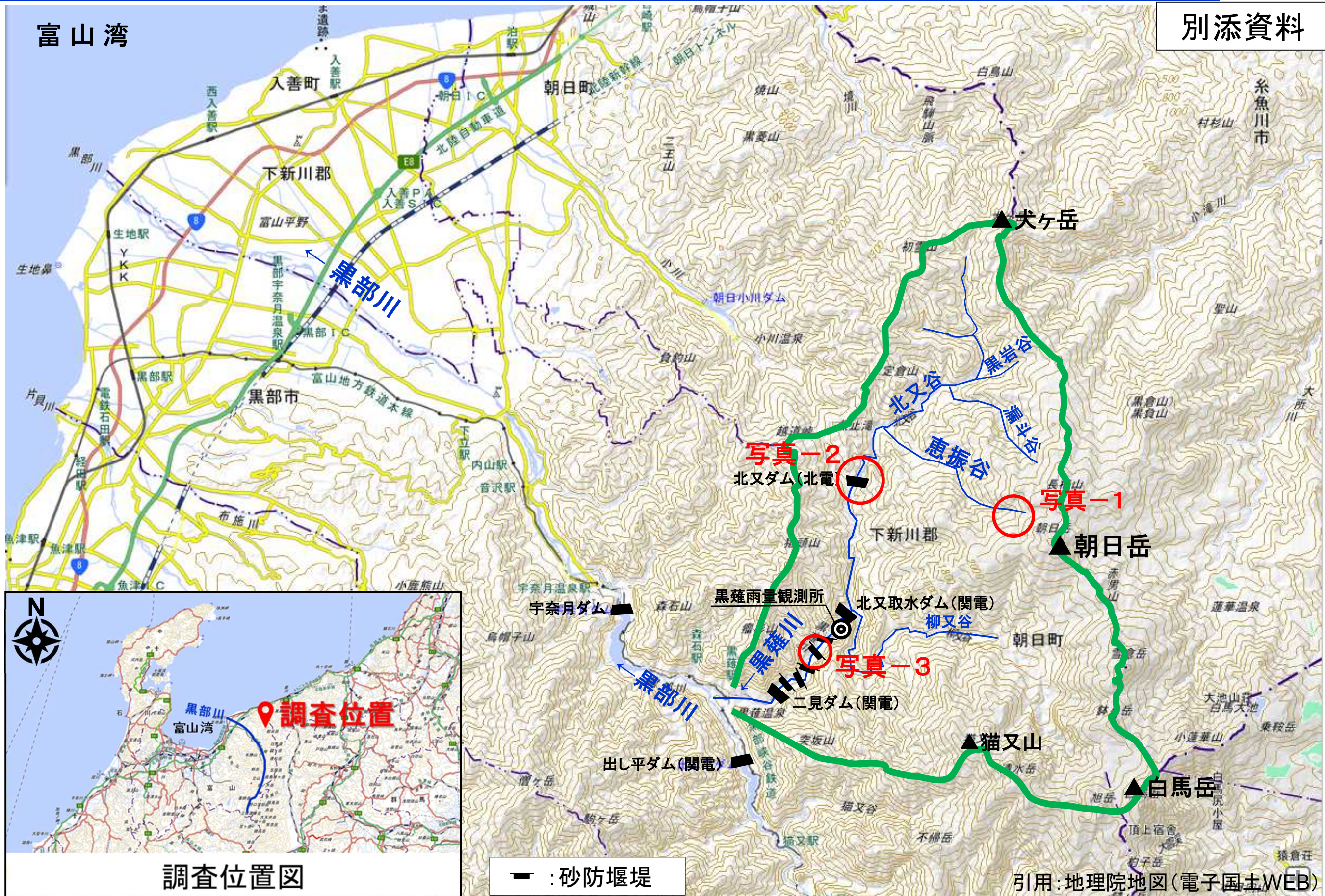
お問い合わせ先

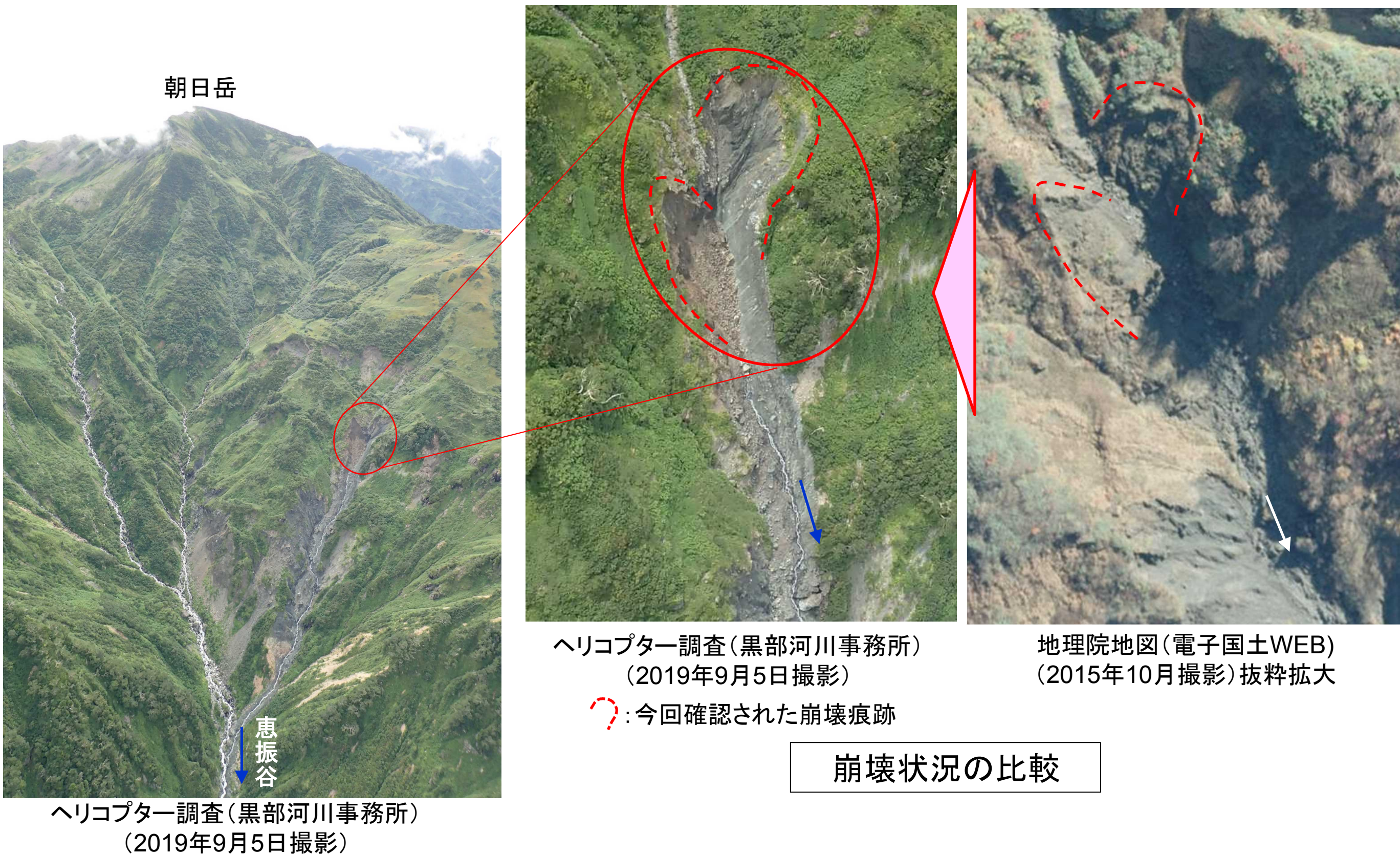
国土交通省 北陸地方整備局 黒部河川事務所

副所長（技術） 古山 利也 Tel:（代表）0765-52-1122

調査課長 中山 真二 Tel:（課直通）0765-52-4686

別添資料





写真－1 黒薙川上流恵振谷源頭部（崩壊地の状況）



ヘリコプター調査
(黒部河川事務所)
(2019年9月5日撮影)

写真－2 北又ダム(北陸電力)周辺の状況



9月2日 AM8:15 濁りあり



9月5日 PM6:00 濁りなし

写真－3 黒薙川第3号砂防堰堤(黒部河川事務所CCTVカメラ画像)